

住民説明会を開催



↑密を避けるため4回に分け開催

6月14日(日)、20日(土)、広野町公民館で住民説明会を実施しました。今回の説明会は3密を避けるため、方部別に開催しました。各課の課長が令和2年度の主要施策及び重点事業について説明し、町民からは、児童の通学路の安全の確保に関する要望、駅東側、西側の工事などに関する質問などがあり、担当課長が詳細について説明しました。

(有)三輪鉄工所と連携協力基本協定を締結



↑協定を締結した三輪代表取締役(左から2番目)と遠藤町長

5月27日(水)、広野町と(有)三輪鉄工所は連携協力基本協定を締結しました。この協定は、広野工業団地内に進出を予定している(有)三輪鉄工所と、相互に協力して連携し、事業の推進を図り、雇用機会の創出などを促進することを目的とするものです。締結式では、遠藤町長と同社の三輪秀男代表取締役が協定書に署名しました。三輪代表取締役は、「町の事業の手助けをしていきたい。」と挨拶を述べました。

AIスマートシティプロジェクトの推進に関する協定を締結



↑協定を締結した三社の様子

6月3日(水)、広野町と東京大学の学内ベンチャー企業「Arithmer(アリスマー)」、大和田測量設計はAIスマートシティプロジェクトの推進に関する協定を締結しました。この協定は、人工知能(AI)を活用した防災モデル事業として、最新式ドローンで撮影した地形データをもとにAI技術を活用し洪水や津波発生時の精密な被害予測シミュレーションなどを行うほか、災害発生時に罹災証明を迅速に発行し早期の復旧につなげる仕組みの構築を目指すものです。広野町で防災モデルを確立し、全国や海外の自治体に広めていきます。

行政区長会議を開催



↑密を避け開催された行政区長会議

6月8日(月)、広野町公民館で行政区長会議を開催しました。会議では令和2年度の町の重点事業説明が行われたほか、昨年10月に開催された行政区長会議での質問・要望への対応について説明をしました。また、区長から集会所の維持管理、道路の維持管理、行政区の管理運営などについての質問や要望があり、これに対して遠藤町長や担当課長がそれぞれ回答しました。

飲料自動販売機に「ひろぼー」がデザイン



↑総合グラウンド脇の自動販売機

5月29日(金)、地域に心を引き寄せるためのきっかけとして、観光拠点の二ツ沼総合公園南駐車場と総合グラウンド脇の2カ所に設置されている飲料自動販売機に、町のイメージキャラクター「ひろぼー」がデザインを使用したオリジナルラッピングを行いました。お近くにお立ち寄りの際は、ぜひチェックしてみてください。

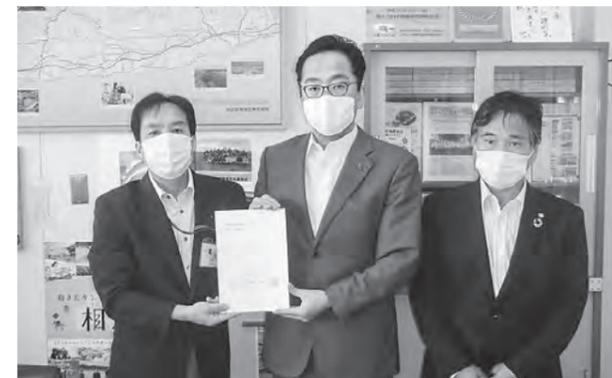
外国語指導助手(ALT)が着任



↑来庁したアンドリュー・ステュアートさん(右から2番目)

6月1日(月)、外国語指導助手(ALT)のアンドリュー・ステュアートさんが挨拶のため来庁しました。当町は、魅力ある教育実現に向けて、国際社会に対応できる人材を育成するため、こども園、小学校低・中学年においても英語教育を実施しており、アンドリューさんは、こども園、小学校、中学校での英語教育補助のほか、広野町公民館において、英会話教室を行います。

ほ場整備事業に関する要望書を提出



↑要望書を受け取る大波恒昭福島県相双農林事務所長(左)

6月8日(月)、町内7工区で実施されている県営広野地区ほ場整備事業において、亀ヶ崎工区推進委員会からの補完工事などに対する要望書提出を踏まえ、他の6工区推進委員会からの要望、意見も集約し、町において諸課題に対する要望として取りまとめ、遠藤町長と推進委員会の代表者は、大波恒昭福島県相双農林事務所長へ要望書を提出しました。

池田繁さんの百歳賀寿を記念



↑記念品を受け取る清治さん(左)

6月15日(月)、大正9年生まれの大谷内の池田 繁さんが百歳の誕生日を迎えました。ご本人はいわき市の老人ホームに入所されており、新型コロナウイルス感染症の影響により面会はできないため、自宅でご長男の清治さんに福島県、広野町、広野町社会福祉協議会、広野町老人クラブ連合会から賀寿と祝金並びに記念品が贈られました。

広野町ホームページで
情報をいち早くお伝えします!

広野町からの「お知らせ」や「情報」、「まちの話題」、「イベント」などをいち早くお伝えしています。ぜひご確認ください。

「広野町」
を検索



ひろのどこでもe-Booksをご存知ですか?

広野町が発行している「広報ひろの」や「広野町ガイドブック」、「議会だより」、「東日本大震災の記録」などをパソコンやタブレット端末で見ることができます。

「ひろのどこでも
e-Books」を検索

